

梁蔭全気功事務所遠隔エネルギー療法の原理

(黄庭養生文化院の講義：日本国内やアメリカ在住の一般の皆さんへのチャリティ初遠隔施術)

1. 遠隔施術の原理 1

リラックスした姿勢で遠隔施術を受けてください。

まずは、心安らかに座るか横になるかしてください。

基本姿勢で立つことも可能ですが、黄庭内景功の基本姿勢では血行が三倍速くなり自分の磁場が形成されますが、磁場の開き具合で遠隔エネルギーの効果に違いがでます。磁場が十分に開いている場合は、自分の念も加えて効果が一層上昇することになり体内にある有害物質を分解します。ただし、十分に開ききっていない場合は、先生の遠隔エネルギーの到達の邪魔になることもあるので、初めは座るか横になることをお勧めします。

A. 開いた磁場と閉じた磁場

皆さんが、今、基本姿勢や小周天、易筋経などの修練をしているときは、ご自分の磁場は閉じています。これは、例えば、雑貨店を営む店主がタバコとお酒を売っていて、とても忙しい時に、パフェット（アメリカの超有名投資家）やビル・ゲーツ（マイクロソフト創業者）が来て小切手を渡そうとしても、その店主はそれを受け取る時間がありません。

これを「閉じた磁場」といいます。このとき他の磁場を受ける効果はあまりよくありません。

「開いた磁場」とは、自然界、無限の宇宙と自分を繋ぐことであり、いつでもひとつになれるように様々な有益な情報を積極的に受け取り、次にそれらを継続的にアップグレードするための方法・技術・エネルギーを選択し準備し行動します。これが所謂「開いた磁場」です。

B. 全身をリラックスし、病んだ部分をほぐし、呼吸を整え遠隔施術を受ける準備をします。

椅子に楽に座るかベッドに横になるか、それともただ散歩しながら自分の病気の部分をリラックスさせます。また、必ずしも病気でない場合も活力を高める必要があります、腎臓・肝臓・心臓などをリラックスしましょう。自分の体が今、健康か不健康かわからない場合も心配はいりません。ただ、全身をリラックスさせてください。時々、リラックスできない場合もありますが、それは問題ではありません。快適に横になるか、眠りにつくか、気が晴れることさえあります。今日の遠隔施術の効果には影響しません。

2. 遠隔施術の原理 2

アメリカで遠隔施術を受けようとしている方もおりますが、何千キロも離れた場所で、私たちの体内の有害物質をどうして掃除できるのでしょうか。

それは、私たちの脳波によって生成される生体電流と人間の磁場により、既知および未知の物質を生成し命令を形成することができ、何十年もの修業を経て、目的を持って全員の体の中に入ることができます。地球全体が一つの大きなエネルギー場であり、一つの空間で一つの大きなフィールドの概念です。このコンセプトでは、私たちの念力があなたたちの体に入り、有害物質を分解します。いわゆる治癒力、私たちの脳の念力で体内の有害物質を分解する能力です。この能力の役割は、